

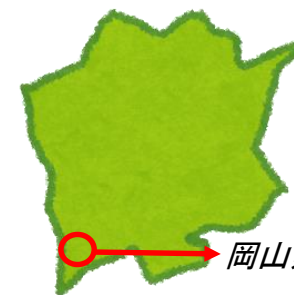
取組の概要

取組の概要 : 笠岡湾干拓地での大規模野菜産地の育成
 計画作成主体 : 笠岡市地域農業再生協議会
 対象品目 : たまねぎ (産地面積: 21.0ha)
 主な取組主体 : 有限会社エーアンドエス
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 生産支援事業
 状況

ポイント

加工用たまねぎの大規模機械化体系の確立による、販売額増加と産地強化。

地区の概要



岡山県笠岡市
笠岡市干拓(たまねぎ)地区

産地の現状と目標

〈現状: H27年度〉

作付面積 : 12ha
 出荷数量 : 576t
 販売額 : 241,567円/10a

〈目標: H31年度〉

作付面積 : 21ha
 出荷数量 : 1,117t
 販売額 : 266,000円/10a



推進体制

地域の関係者 (笠岡市地域農業再生協議会、井笠農業普及指導センター、笠岡市、倉敷かさや農業協同組合) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- 加工用たまねぎの大規模栽培体系を確立。
- JAによるたまねぎ用集出荷施設整備を予定。

事業効果

- 大型高性能機械の導入により、効率的で大規模なたまねぎ生産が可能。
- 販売額の増加により、生産者の所得向上と産地強化を実現できる。

～たまねぎの販売額～

